

2021年4月20日

キリンホールディングス株式会社、KDDI株式会社、コクヨ株式会社
富士通株式会社、パーソルキャリア株式会社、三井情報株式会社、ヤフー株式会社、株式会社LIFULL

個人と企業が互いの成長に貢献し合う関係性の社会実装を目指す 「キャリアオーナーシップとはたらく未来コンソーシアム」を発足

～キャリアオーナーシップ人材を活用し、企業の中長期的な成長を生み出していく
企業8社による異業種横断プロジェクトが始動～

キリンホールディングス株式会社、KDDI株式会社、コクヨ株式会社、富士通株式会社、パーソルキャリア株式会社、三井情報株式会社、ヤフー株式会社、株式会社LIFULLの8社は、「キャリアオーナーシップとはたらく未来コンソーシアム」< <https://co-consortium.persol-career.co.jp/> >を、2021年4月20日（火）に発足しました。

本コンソーシアムでは、「個人の主体的なキャリア形成が、企業の持続的な成長につながる」という考えの下、業種や業界を越えて「はたらく個人と企業の新しい関係」を模索する企業が集まり、「キャリアオーナーシップ人材を活用し、企業の中長期的な成長を生み出していくには、どうしていくべきか？」という問いについて、議論・実践・検証を行い、各社内および社会に対して提言をしていきます。

コンソーシアムの顧問・ファシリテーターに田中 研之輔 法政大学キャリアデザイン学部・大学院教授が就任。8社が発足メンバー企業として参画し、企業と個人の成長を両立させるための議論や提言、参画企業間の副業による人材の越境体験といった個人の主体的なキャリア形成をサポートする実践・検証を行います。



キャリアオーナーシップと
はたらく未来
コンソーシアム

< 「キャリアオーナーシップとはたらく未来コンソーシアム」ロゴ >

■ 発足背景に代えて：「キャリアオーナーシップとはたらく未来コンソーシアム」発足宣言文

キャリアオーナーシップが、社会を動かす。

人生100年時代の中、年功序列や終身雇用が限界を迎え始め「はたらく」をとりまく社会環境は激変しています。これまでのような画一的な働き方ではなく、多様な個人のニーズに対応した、働き方や人材育成、雇用モデルの変革は、もはや日本社会において待ったなしの必須課題となっています。

こうした状況の中で、一人ひとりの個人が、自律的に成長し続けるために不可欠なのが「キャリアオーナーシップ」。はたらく個人の力を最大化させ、社会の力にするために、企業は個人とどう向き合い、新たな関係性をつくっていくべきなのか？まだ答えのない問いに対し、先駆的に取り組む企業が自ら実践・実証し、企業と個人の持続的な成長を実現する「はたらく未来」を模索していくのが本コンソーシアムです。

2021年4月20日

「キャリアオーナーシップとはたらく未来コンソーシアム」参画企業一同

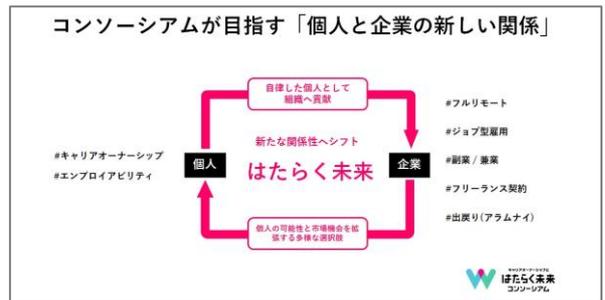
■ キャリアオーナーシップについて

「我が国産業における人材力強化に向けた研究会」報告書（経済産業省、2018年）では、キャリアオーナーシップについて「個人一人ひとりが『自らのキャリアはどうありたいか、如何に自己実現したいか』を意識し、納得のいくキャリアを築くための行動をとっていくこと」と説明されています。

また、「持続的な企業価値の向上と人的資本に関する研究会 報告書～ 人材版伊藤レポート～」(経済産業省、2020年)では、これからの個人と企業の関係性について、「企業は、画一的なキャリアパスを用意するのではなく、多様な働き方を可能にするとともに、働き手の自律的なキャリア形成、スキルアップ・スキルシフトを後押しすることが求められる。」と指摘するとともに「個人は、キャリアを企業に委ねるのではなく、キャリアオーナーシップを持ち、自らの主体的な意思で働く企業を選択することが求められる。」と報告されています。

■ コンソーシアムのゴール/目指す社会の状態

本コンソーシアムでは、キャリアオーナーシップがより広く定着し、キャリアオーナーシップ人材を育てようとする企業が増え、個人と企業が互いの成長に貢献し合う関係性へ変わっていく事で、よりよい社会・はたらく未来の実現に貢献していきます。



■ コンソーシアムの概要

名称：キャリアオーナーシップとはたらく未来コンソーシアム

設立：2021年4月20日（火）

参画企業：キリンホールディングス株式会社、KDDI株式会社、コクヨ株式会社、富士通株式会社、パーソルキャリア株式会社、三井情報株式会社、ヤフー株式会社、株式会社LIFULL（2021年4月20日時点 五十音順）

顧問・ファシリテーター：法政大学キャリアデザイン学部・大学院 田中研之輔教授

運営事務局：パーソルキャリア株式会社

コンソーシアム ホームページURL：<https://co-consortium.persol-career.co.jp/>

活動内容：

個人と企業の成長を両立する「はたらく未来」に必要なことについて、先進的に取り組んでいる企業の実践知を集約し、社会実装を前倒していきます。

●研究会

個人と企業の成長を両立する先進的な企業の実践知を集約し、コンソーシアムで議論し、気づきと企業への提言をまとめ、各社の経営会議で報告するほか、外部に公開していきます。

なお、2021年度は以下のフェーズに分けて議論し、その成果を社会に対して公開していきます。

- Phase①現状分析「企業価値向上のための新入材戦略を考える」（2021年4月～7月）
- Phase②戦略設計「生産性・競争力向上のための新入材戦略を考える」（2021年8月～11月）
- Phase③未来構想「2025年に向けた新入材戦略を考える」（2021年12月～2022年3月）

●実践・検証

参画企業間で議論して実践内容を決定し、各社で実践し、その結果を検証します。

（実践・検証内容の例）

- 参画企業間で副業による人材の越境を行い、業務遂行にどのような影響があるのかを検証するなど、企業価値向上と個人の成長を両立する働き方の実践・検証を行います。
- 個人研修プログラムを開発し、参画企業社員がプログラムに参加。業務遂行や個人の成長にどのような影響があるのかを検証します。

■ コンソーシアムに参画する各社からのコメント

キリンホールディングス株式会社

キリングループは「働きがい改革」と掲げて従業員一人ひとりの働きがいを高めていく取り組みを進めており、「仕事の意義・目的」に基づく「継続した仕事の見直し」×「主体的な働き方」によって実現していきたいと考えています。本参画により、先進的な取り組みを進める各社と一緒できることを楽しみにしております。

KDDI株式会社

当社では、新人事制度の柱である「自律的なキャリア形成」を支える仕組みとして、社内副業制度を2020年度より展開しています。これまでに「副業活動を通じて、自律的にキャリアを考え、創造的な働き方を身に着ける」ことにつながる事が確認されており、さらに、今後、他企業との人財交流の結果、社員・KDDIグループ全体の成長に生じる変化を確かめ、ロールモデルを見出したいと考えております。

コクヨ株式会社

当社の企業理念“be Unique.”「コクヨは、創造性を刺激し続け、世の中の個性を輝かせる」を体現するため、多様な人材による新たな価値を創造できる会社を目指しています。このコンソーシアムで参画企業と対話し、変わりゆく世の中で個人の創造性を輝かせるキャリアオーナーシップのあり方、について探求してまいります。

富士通株式会社

本コンソーシアムにおいて、人生100年時代におけるキャリア形成の最新の知見をご紹介いただき、「キャリアオーナーシップを定着させ、自律した個人と企業がともに成長していくために求められることは何か？」について議論させていただく中で、これまでにない気づきが得られることを期待しております。

パーソルキャリア株式会社

当社のミッション「人々にはたらくを自分のものにする力を」を推進し、コンソーシアム参画企業とともに自社のみならず、社会のすべてのはたらく人々が主体的にそのポテンシャルを如何なく発揮することができる、新しい時代の個人と企業の関係性を深める取り組みを探求し、実践してまいります。

三井情報株式会社

三井情報は、変化の早いICTの世界で、新たな価値を創造しつづける個人と企業が互いの成長に貢献していくことを目指し、キャリア自律を重要視した施策をすすめています。本コンソーシアムへの参画を通して、業種や業界を越えたナレッジをつなぎ、はたらく未来をつくる活動に取り組んでまいります。

ヤフー株式会社

ヤフーは会社と社員がイコールパートナーになる事を目指しています。イコールパートナーになるためにはキャリアオーナーシップが必要不可欠であると考えていますが、本コンソーシアムで多様な企業の皆さんと企業と個人の新たな関係性を模索し、さらに新たな取り組みを実際に行えることを楽しみにしています。

株式会社LIFULL

人生100年時代では、働く人一人ひとりが自分のキャリアを自分で管理し、自分の意思で設計していくことが求められていきます。コンソーシアムの活動を通して「はたらく」の未来を描き、個人と企業のつながりに関する新たな選択肢を提案できたら素晴らしいと考えています。

コンソーシアム顧問・ファシリテーター：法政大学キャリアデザイン学部・大学院 田中 研之輔 教授

個人と組織の持続的成長の鍵を握るのがキャリアオーナーシップです。本コンソーシアムでの様々なダイアログを通じて、日本型雇用の制度疲労を打開する解決策を提示し、経営戦略と人材戦略を橋渡しする新人材戦略を練り上げていきます。歴史的変革期に生きる私たちの社会的使命として、はたらく未来をこの手で創出していきます。

田中 研之輔 教授 プロフィール

法政大学キャリアデザイン学部・大学院教授/一般社団法人 プロティアン・キャリア協会 代表理事

一橋大学大学院博士課程修了後、メルボルン大学、カリフォルニア大学バークレー校で客員研究員、日本学術振興会特別研究員（SPD：東京大学）などを務める。専門はキャリア論。企業顧問24社歴任。著書25冊。『プロティアン 70歳まで第一線で働き続ける最強のキャリア資本術』（日経BP）など。



キャリアオーナーシップが、社会を動かす。



キャリアオーナーシップと

はたらく未来
コンソーシアム



KOKUYO

FUJITSU

パーソル キャリア
PERSOL



YAHOO!
JAPAN

LIFULL

< 「キャリアオーナーシップとはたらく未来コンソーシアム」 参画企業 >

コンソーシアム事務局広報/パーソルキャリア株式会社 広報部

TEL: 03-6757-4266 / メールアドレス: pr@persol.co.jp